

第16回天満天神繁昌亭 落語鑑賞会の実施報告

16回目となる「天満天神繁昌亭落語鑑賞会」を、7月11日（金）午後に開催致しました。大阪市内36.5℃という酷暑の日でしたが、ご家族ご友人含め19名が参加されました。

今回は、『桂三実 第19回繁昌亭奨励賞・令和6年度NHK 新人落語大賞ダブル受賞記念ウィーク』として実施され、桂文珍師匠も出演されることから、満員御礼で大盛況でした。

出演者は、桂弥壺／桂三語／笑福亭鉄瓶／豊来家幸輝

（太神楽）／笑福亭笑利／桂文珍～仲入～笑福亭風喬／内海英華（女道楽）／桂枝三郎／桂三実 と、週替わりで、ベテランから若手までが入れ替わり立ち替わり登場します。

満員大入りのためか、演者もいつもより熱のこもった一席を披露、お客様も大笑い。新作落語から「船弁慶」「替わり目」などの定番を堪能し、太信楽という曲芸にもハラハラ、日本で一人の三味線トーク「女道楽」も見ることが出来ました。

トリの桂三実は、桂文枝師匠の三枝時代の最後の弟子。名古屋出身、高校まで野球部、金髪と異色な落語家、しかし一番の特徴は、阪神藤川監督にそっくり。関西弁を使いこなすための独特な方法を編み出すという「みんな京阪」という噺を披露。終了後は、演者がお見送り、一緒に写真にも入っていただけました。

参加された会員(敬称略)

東端幸雄、西村元信、湊口 衛、酒本 猛、下垣俊雄、塩出芙美絵、天羽將恵、入田泰壽、西野信夫、岡野光成、友國健司、篠崎千昭、吉田達司





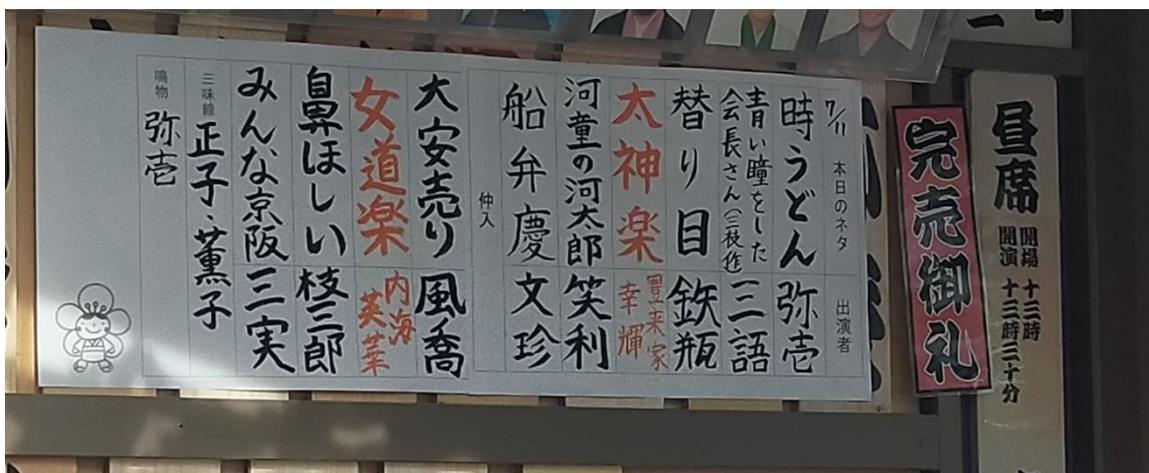
終演後の様子



(左から)桂三実、桂三語、入田さん、西野さん



塩出さん、笑福亭鉄瓶



当日の演目

(報告:吉田達司)